

「笠間市認知症初期集中支援チーム事業」が開始されました

認知症になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように。複数の専門職で構成された「笠間市認知症初期集中支援チーム」は、認知症が疑われる方や認知症の方とその家族に対し、訪問を行い早期診断、早期対応に向けた支援体制づくりを行っています。この事業は、早期治療を促すことで重症化を予防するとともに、本人や家族の負担軽減につなげることができます。

▷対象者：市内在住 在宅の方で認知症が疑われる方（40歳以上）または、認知症の方で以下のいずれかに該当する場合は。

- ①医療や介護サービスを受けていない方や中断している場合。
- ②医療や介護サービスを受けているが、認知症の症状が顕著なため対応に苦慮している場合。
※ただし、現在、介護保険の担当ケアマネジャーがいる場合は、まずは担当ケアマネジャーにご相談ください。

笠間市では、地域包括支援センター職員と市立病院の医療専門職が1つのチームとなり、認知症サポート医である市立病院医師やかかりつけ医のご協力により支援していきます。

お困りのこと等があれば、お気軽に下記までご相談ください。



上の段：草刈看護師・飯田看護師・石塚院長・高瀬社会福祉士（左から）
下の段：長谷川地域包括支援センター長・須田介護福祉士（左から）

【問い合わせ】地域包括支援センター TEL0296-78-5871

認知症講演会を開催

～認知症とともに、明るい明日を生きるために～

認知症は他人事ではなく、誰にとっても身近な問題です。今回は、アルツハイマー型認知症の介護経験者から、介護経験を通じて感じた事や考えた事等をインタビュー形式でお話していただきます。

また、認知症の治療に積極的に取り組んでおられる「あやか内科クリニック」白土 綾佳医師からお話をいただく予定です。皆さまのご参加をお待ちしています。

日 時：6月4日(日) 午前10時～11時30分(開場 午前9時30分～)

場 所：友部公民館 3階大ホール

内 容：○落語「老いらくの告白」

社会人落語家 まんようてい こたろう 万葉亭 小太郎

○認知症介護経験者の話

県外から90歳代の母親を引き取り、アルツハイマー型認知症の介護を経験した方にお話をさせていただきます。

○医師講話

あやか内科クリニック 院長 白土 綾佳さん

対 象：市民 先着220名（電話または来所でお申し込みください）

費 用：無料



【申し込み・問い合わせ】地域包括支援センター TEL0296-78-5871